

一 賃金絶対及対

理由 産業合理化・表レトシテ高給者ノ減首ノ次ニ低給中ヨリ低イ給料ノ以テ雇合
ルヲ常トスル当局ノ今正ニ吾ニ合理化政策ヲ以テ臨ミツ、アリ吾等ハ産業ノ
合理化ニ及対スルト共ニ人員整理ニ絶対及対スルモノデア

二 減収及対

理由 当局減収ノ唯一着目トシテ吾等ニ労働ヲ過重トス人員ヲ補充セズ工場ニ於テハ
賃價ヲ劇下ノ車庫電灯電力等ニ於テハ多額合給與ヲ減シツ、アリ我等ノ生
活ハ極度ノ低下ニ至リ安カニ層迫リ延テハ作業能率ニ影響有レシメハカ如
キハ吾等ノ飽ヲ返及対スル所以デア

三 昇給率低下及昇給延期及対

理由 当局最近財政整理ノ目下ニ際算ヲ著シク縮少シ此ノ窮乏ニシテ尙面
ヲ打開スルニ從業員ノ件費ノ削減ニ依ツテ爲リシテ居ル其ノ苦味尙見レト
シテ最近非常務各課ヲ通ジ昇給率ヲ低下セシメ月給月數ヲ延

期ニ及テ我等ノ生活ヲ極度ノ脅威トツ、アリサナキガニ生活苦難ニ呻吟シ
テ、是レ我等ノ此レ以上ノ減収政策ヲ致テ斷行サレシ、現狀ヲ見ル時我
等ハ到底黙視スルニ忍ビズ依ツテ断時トシテ及対スルモノデア

四 昇給規程制定ノ件

理由 現在電氣局ニ於テハ運輸備員ノ除ク其ノ他ノ傭員ニ対シテハ昇給規程
ノ制定ナク單ナル誤魔化シの内規ニ依ツテ實施シツ、アル故ニ其ノ實施上ニ
於テ絶エズ不安ト動搖ヲ來シ持テ近年ノ如ク年々種々ノ名目ニ依ツテ昇
給率ノ低下昇給期間ノ延期ヲ面策実行シ我等ノ生活ハ甚クシヤシク定
ナルモノデア昇給規程ヲ左ノ如ク制定セラレ度シ

日給	期間	昇給率
一六〇 未満	十ヶ月	十二銭
二二〇	十一ヶ月	十四銭
二七五	十八ヶ月	十八銭
二七五 以上	二十四ヶ月	二十四銭